

一人ひとりの市民が主役

2014

8月

No.811

(平成26年8月15日発行)

広

報

# 阿久根

太平洋戦争

昭和二十年八月十五日終戦

69年前、  
この場所で



戦争の記憶を  
風化させるな。

## 目次

## CONTENTS

- 2P 69年前、この場所で
- 4P 『阿久根みどこい祭り』のお知らせ
- 5P 鶴翔高校創立10周年記念特集（第3回）
- 6P まちの話題 みんなのアルバム
- 10P 阿久根市政ニュース
- 12P 市内6地区で生ごみ堆肥化モデル事業開始
- 13P 市役所からのお知らせ
- 14P 健康コーナー
- 16P 暮らしの情報
- 18P 読者のお便り紹介コーナー  
図書館へ行こう
- 19P みんなのうた、うぶごえ、おくやみ
- 20P フレスマ+アクネの元気者



■父の死、友の死

私は中学1年の時、父を空襲で亡くし、目の前で友の死に遭遇しました。

私の長い人生の中で、戦争によるこの時の体験は、忘れようとしても決して忘れることができません。

私は、昭和20年5月13日、米軍機による折口地区の空襲で、父を亡くしました。弟が生まれて2カ月が経ったばかりのころでした。

当時、私は旧制の川内中学に列車で通学していましたが、父も海軍航空隊に通うため、毎日、出水まで列車で通っていました。

その日は日曜日で、近所の友たちと遊んでいた際に誰からか「謙一、お前の親父が死んで帰って来ているぞ」と知らせがありました。最初は信じられませんでした。最初は信じられませんでした。最初が、不安になり急いで家に帰りました。

帰ってみると父が横たわっており、体にはまだぬくもりが残っていました。線路横の側溝で頭を低く

町区 船元謙一さん(81)

# 69年前、この場所で

「阿久根の空襲」(平成14年3月阿久根市発行)をもとに取材・再編集



「あの時、列車が後ろのトンネルまで避難できていれば、友は死なずにすんだのに」と神之田踏切で無念そうに話す船元謙一さん。写真撮影後、おれんじ鉄道の列車が、ここからトンネルまでをわずか2、3秒ほどで通過していました。



## ダグラスA-20型爆撃機

昭和20年8月12日午後3時30分ごろに阿久根市街地を空襲した米軍機。27機が来襲。全長は14.63mで、前方に50mm口径機関銃を6門装備し、250ポンド・テルミット焼夷弾を4発内部搭載。両翼にはハム弾のタックをそれぞれ装備していました。



昭和20年8月12日の阿久根空襲の写真。850戸の家屋が全焼し、14名が死亡した。

▲市街地全域から立ちのぼる黒煙。

◀写真上部に田野澱粉化工場(現在の市役所付近)とみられる建物と周辺の住宅が炎上している様子がわかる。



して身をかがめ、銃撃を避けようとしていた父の体には、銃弾がお尻から局部を抜けて腹部をえぐり、肩近くまで達していました。

父が空襲を受けたのは、土曜日の当直の帰りの列車で、午前8時40分ごろ現在の牟田踏切を通り抜けた付近で米軍機の機銃掃射を受けたそうです。突然の空襲で亡くなった父は、さぞ無念であったろうと残念でなりません。

そして、この約一カ月後の6月26日、再び空襲で、学友である上級生二人が亡くなりました。

学校帰りの列車で、西方海岸の沖合に飛行機が船を攻撃しているのが見えました。列車に乗っていた私たちは、空襲警報が鳴らなかったもので、日本機が演習をしているものと思ひ、列車から身を乗りだし、その光景を眺めていました。

大川駅を過ぎたころ、飛行機がこちらに向かつて飛んで来たので、窓際に集まり、盛んに手を振りました。

ところが、近くに飛んで来た飛行機をよく見ると、日本機ではなく米軍機でした。

「しまった」と思いましたが、米軍機はすでに旋回し、列車に向けて機銃掃射をしてみました。

激しい攻撃を受けた列車は、トンネルの200mほど手前、現在の神之田踏切付近で止まり、私たちはクモの子を散らすように近くの山や列車の下に逃げ込みました。

上空からは情け容赦ない機銃掃射が続き、まず、二級上の的場君が悲鳴とともに倒れました。

そして、その友を助けようと近寄った神川君が銃弾を受けて即死。下水にうつ伏せになって倒れているのが見えました。私にはどうすることもできませんでした。

米軍機が去り、避難していた山から降りて来たところ、的場君が痛々しい姿で倒れており、声をかけると、「近くに親戚がいるから、知らせてくれ」と懇願されました。

私は急いでこのことを知らせに行こうとしたところ、ちょうど軍用トラックが通りかかり、家族や親戚に知らせることができました。

的場君はその後、内山病院で手当てを受けましたが、治療の甲斐もなく、亡くなりました。

## ■8月12日、

### 終戦直前の阿久根空襲

終戦3日前の昭和20年8月12日、私は友人と二人、羽田区

で遊んでいたところ、山手の方から米軍機の大編隊が、阿久根市街地に向かって飛んで行くのが見えました。間もなくして、街から大きな火煙が舞い上がり始めました。市街地にある自宅に行こうとしましたが、火の海であったため、その日は友人宅に泊まりました。

一夜明け、人づてで家族がリヤカーを引っ張って山下の方に避難したことを聞き、無我夢中でリヤカーの車輪跡を探し回りました。運よく遠矢区の知人宅に避難し

ていることが分かり、再会。そして、2日後、終戦を迎えました。

自宅は全焼していたため、数カ月間は遠矢区の知人宅から川内の学校へ通いましたが、諸事情により、学校は中退しました。

私は、この空襲体験以外にも、嫌と言うほどの空襲や苦難を乗り越えてきましたが、幸運にも、ここまで生きてこられたのは、亡くなった父や友が見守ってくれていたからではないかと思っています。

来年で戦後70年。二度とこのような戦争を繰り返さないためにも、恐ろしいこの戦争の記憶を風化させず、平和な世界を訴え続け、命を大切にしてもらいたいです。

## 今月の題字

# 阿久根



小野寺優麻南さん  
田代小5年

### ひと言

今年、神奈川から田代小に転校して来ました。あくまき作りやマテ貝採り、習字、水泳など初めて体験することばかりで、毎日がすごく楽しいです。

また、田代のスイカ?のおかげで、二重跳びが30回も跳べるようになりました。

運動会では一輪車の発表があるので、上手に乗れるように夏休みはがんばりたいです。





# 協賛金 市民の力で 募 集 盛大な「みどこい」の花火大会に！

今年の花火大会は、「美どこい花火大会」と称して、10月12日(日)に開催します。

北薩地区で唯一、秋に行われる花火大会となります。実行委員会では、これまで以上の規模で「花火」を打ち上げ、来場者の皆さまに楽しんでいただきたいと考えています。

そこで、例年いただいている地元企業などからの協賛金だけでなく、市民の皆さまをはじめ、市外に居住されている本市出身者の皆さまも協賛金へのご協力を願います。

また、花火に個人のタイトルをつけられる記念花火(8号玉1発、3万円)も募集します。

■協賛金額  
金額は自由。3千円以上でお名前

をチラシに掲載します。

## ■協賛方法

口座振込または阿久根商工会議所へ直接、持参してください。  
※ご連絡いただければ、集金に伺います。

## ■入金締切

9月26日(金)まで

## ■振込口座

鹿児島銀行 阿久根支店

普通預金 番号21658

阿久根商工会議所

会頭 下園満(しもぞのみちる)

申込・問い合わせ先

阿久根商工会議所

☎0996(72) 1185

FAX 0996(72) 1186

# 参加 パレード・ 募 集 ハンヤ総踊り

10月11日(土)に、阿久根駅前から大丸町までの国道3号で開催する「見どこいパレード」「みどこいハンヤ総踊り」の参加団体を募集します。

■見どこいパレード(午後5時〜)

演奏やダンスなどを歩行者天国で披露してみませんか。

■みどこいハンヤ総踊り

(午後6時〜)

職場や地域、友人などで踊り連をつくって、一緒に踊りませんか。

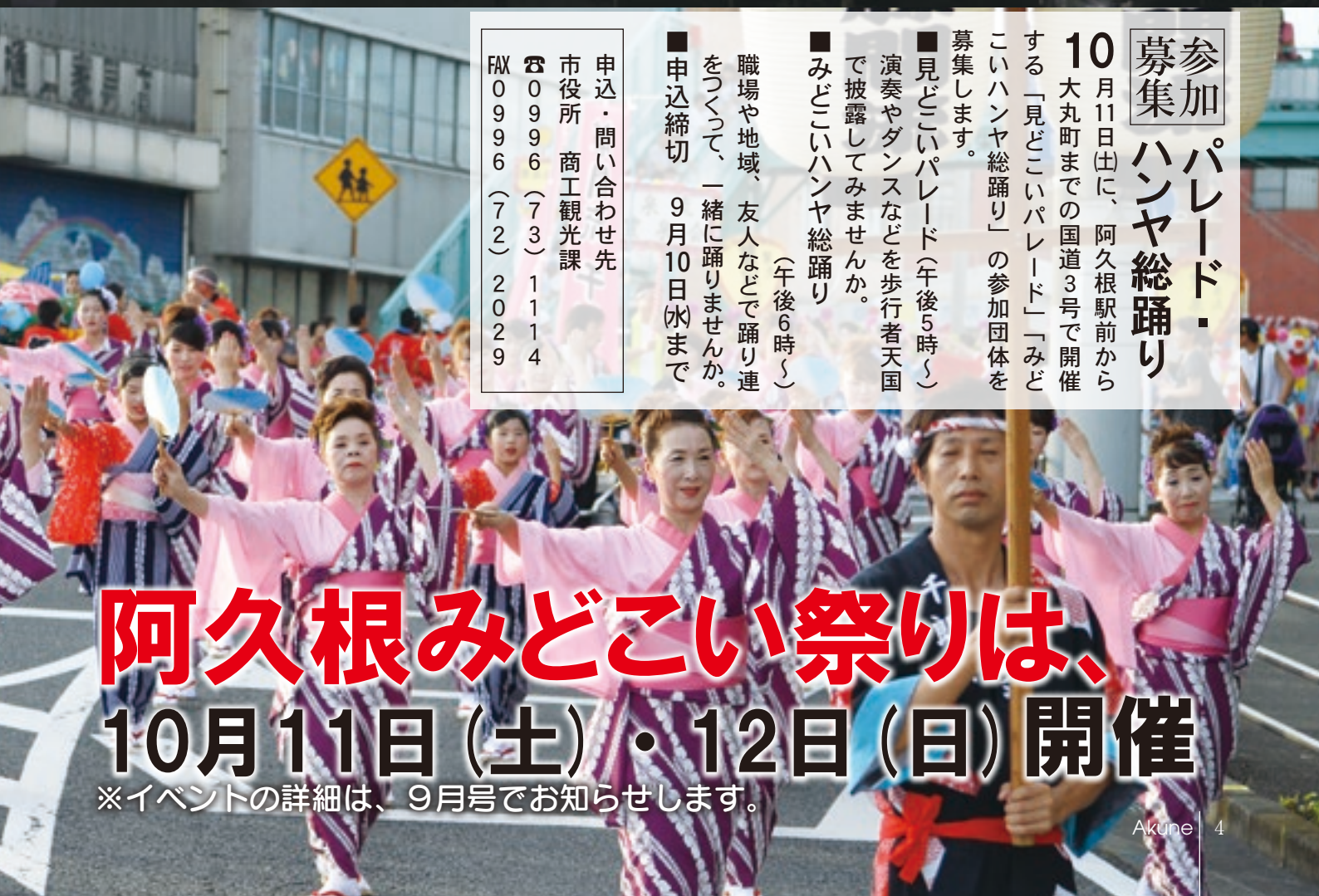
■申込締切 9月10日(水)まで

申込・問い合わせ先

市役所 商工観光課

☎0996(73) 1114

FAX 0996(72) 2029



# 阿久根みどこい祭りは、 10月11日(土)・12日(日)開催

※イベントの詳細は、9月号でお知らせします。



鶴翔高校  
創立10周年

集回  
第3特

「3年A組の」

豚味噌入り

鶴翔コロケ



**鶴** 翔高校生プロデュースの3年A組の豚味噌入りコロケが完成し、7月25日、関係者出席のもと、にぎわい交流館阿久根駅で完成発表会が行われました。開発のコンプトは「おしゃれな阿久根駅で、高校生が食べたい」

メニュー」。

開発のきっかけは、今年4月に鶴翔高校で行われた「市長と語る会」で、生徒から「阿久根駅で高校生が気軽に食べられるメニューがほしい」という意見が出されたため、アクネ大使で、料理研究家の平野ルミ子先生に監修をお願いし、鶴翔高校の生徒と、地元の食品加工グループである阿久根生き生きエコ倶楽部が共同で商品開発をすることとなりました。

完成発表会のあと、開発に携わった高校生たちが販売を行ったところ、1時間ほどで完売するほどの人気でした。

鶴翔コロケの開発に携わり、

キャラクターのデザインも手掛けた3年生の濱崎綾乃さんは、「ブレイン味がオススメ。豚味噌とジャガイモとの相性が抜群です」と自信満々の様子でした。

現在、鶴翔コロケは、にぎわい交流館阿久根駅で販売しており、豚味噌プレーン味、豚味噌チーズ味、豚味噌カレー味の3種類が一つずつ3個入りのセットで200円となっております。

8月23、24日に福岡市の博多阪急で開催される、九州各県の農業高校や水産高校の高校生が自慢の一品を販売して競う「うまちか甲

子園」に初めて出場し、今回開発したコロケを売り込む予定です。

**アイスキャンディー  
「おれんじ色の幸せ」  
ファミマと阿久根駅で販売**

昨年に引き続き、鶴翔高校と南九州ファミリーマート、肥薩おれんじ鉄道が協力して開発した、ミカン味のアイスキャンディー「おれんじ色の幸せ」(86円)を7月15日から鹿児島・宮崎のファミリーマート334店とにぎわい交流館阿久根駅で販売しています。売り切れ次第、販売終了ですので、お早目にお買い求めください。



200円  
(1皿3個入り)

★コロケの味の見分け方



トンソ

プレーン味には  
緑色のアオサの  
パウダー付



トンチー

チーズ味には  
白いココナツ  
のパウダー付



トンピリ

カレー味には  
赤いパプリカの  
パウダー付



▲監修をされた平野ルミ子先生(左端)



◀ミカン味の  
アイスキャン  
ディー「おれん  
じ色の幸せ」  
86円

◇大会記録

(※記録の前の★は大会新記録、○は大会タイ記録)

種目	氏名(学校)	記録
5年男子25m自由形	森山峻太(山下小)	21秒7
5年女子25m自由形	前田優花(阿久根小)	22秒8
5年男子25m平泳ぎ	川上力矢(脇本小)	32秒3
5年女子25m平泳ぎ	桐野美鈴(脇本小)	29秒4
5年男子25m背泳ぎ	杉本哲平(阿久根小)	28秒5
5年女子25m背泳ぎ	野村芽依(大川小)	29秒1
5年男子50m自由形	野添流聖(阿久根小)	38秒8
5年女子50m自由形	弓場美貴(阿久根小)	44秒6
5年男子50m平泳ぎ	野添流聖(阿久根小)	48秒9
5年女子50m平泳ぎ	桐野美鈴(脇本小)	1分02秒7
5年女子50m背泳ぎ	猿楽明花(阿久根小)	44秒0
5年男子50mバタフライ	木下翔斗(阿久根小)	50秒2
5年女子50mバタフライ	猿楽明花(阿久根小)	○ 42秒4
6年男子50m自由形	樺山翔真(西目小)	45秒2
6年女子50m自由形	前田希乃華(脇本小)	43秒9
6年男子50m平泳ぎ	新藏水空(阿久根小)	48秒6
6年女子50m平泳ぎ	前濱あいみ(阿久根小)	58秒5
6年男子50m背泳ぎ	新坂勇翔(阿久根小)	43秒3
6年女子50m背泳ぎ	花田知優(山下小)	50秒5
6年男子50mバタフライ	倉津麗来(阿久根小)	★ 37秒1
6年女子50mバタフライ	波留歩美(阿久根小)	45秒2
6年男子100m自由形	倉津麗来(阿久根小)	1分09秒3
6年女子100m自由形	尾上愛美(折多小)	1分41秒9
6年男子100m平泳ぎ	新藏水空(阿久根小)	1分45秒9
6年女子100m平泳ぎ	波留歩美(阿久根小)	1分44秒6
男子200mリレー	阿久根小 (新坂勇翔, 倉津麗来, 新藏水空, 馬見塚巧樹)	★ 2分26秒4
女子200mリレー	阿久根小 (猿楽明花, 堀切千愛, 波留歩美, 弓場美貴)	2分53秒0
男子200mメドレーリレー	阿久根小 (新坂勇翔, 倉津麗来, 新藏水空, 馬見塚巧樹)	★ 2分47秒7
女子200mメドレーリレー	阿久根小 (猿楽明花, 波留歩美, 前濱あいみ, 弓場美貴)	3分14秒2

# 第49回 阿久根市小学校 水泳記録会



## 阿久根小が昨年に続き 3種目で大会新記録

第49回阿久根市小学校水泳記録会が、7月24日にB&Gプールで開催されました。

市内各小学校から選ばれた子どもたちは、保護者や先生などの大きな声援を一身に受けて、懸命に泳いでいました。

なお、主な大会記録は、表のとおりです。(敬称略)



左からAFCポルトスの山道美琴さん、坂松麗伽さん、新塘陸空さん、西平良将市長

## AFCポルトス所属の 3人が県代表選手に

AFCポルトス所属の新塘陸空さん(阿久根小6年)、坂松麗伽さん(同校6年)と山道美琴さん(東出水小6年)が、それぞれサッカーの県代表選手に選出され、7月28日、市役所を訪れました。

新塘さんは、7月26、27日に行われた「アビスパ福岡アカデミーU・12フェスティバル」でMF・DFとして出場して九州各県代表と対戦し、活躍しました。

坂松さんと山道さんは、8月23、24に開催予定の「平成26年度九州トレセン女子U・12」に出場します。3人とも県代表の中心選手として、今後の活躍が期待されます。



**海**の日にちなんだ海の子カーニバルが、7月21日に行われました。小中学生41名が参加し、8年ぶりに阿久根大島海水浴場から五色ヶ浜海岸までの約

## 第30回 海の子 カーニバル 8年ぶりに 阿久根大島 約3km 全員完泳

3キロの距離を、1時間40分で全員無事に完泳しました。  
初めて阿久根大島から遠泳した折多小6年の福永梨乃さんは、「大変だったけど、いい経験ができました」と笑顔で自信たっぷりに話し、充実感に満ちていました。



▲平成18年以来、8年ぶりに阿久根大島海水浴場からの遠泳となった第30回大会

## わくわくドキドキ！三校集合学習 尾崎・田代・大川小

尾崎小学校で7月2日、今年で二回目となる尾崎・田代・大川小学校の3校の全児童による集合学習が行われました。

子どもたちは、学年ごとに分かれて音楽や国語、図工の授業を受けたり、水泳の授業では、全児童でイカダリレーをしたり、昼休みにはドッジボールをして汗を流しました。

初めは、緊張や照れから会話が少なかった子どもたちも、時間の経過とともに仲良くなり、いつもと違う大人数の授業に笑みがこぼれていました。





シーサイド  
ステーション in 阿久根  
(エフエム鹿児島主催)

ラジオの公開生放送に  
ビーチバレー也大盛況



▲ラジオ公開生放送で、「タオルズ」ボーカル・ギターの西田遼二さんは、「ウニが大好きなので、今度、阿久根のウニ丼を食べに来ます」と話し、トークを盛り上げていました。また、ビーチバレー大会には、17チーム68名が参加し、熱戦を繰り広げていました。

7月19日、エフエム鹿児島主催の『シーサイドステーションin阿久根』が脇本海水浴場で開催されました。

当日は天気にも恵まれ、子どもから大人まで約300名が、ラジオ公開生放送やビーチバレー大会、2ピースバンド「タオルズ」によるライブ、宝探し大会、ビーチフラッグ大会などの催しを楽しんでいました。

伝統行事



7月6日、脇本小学校PTA主催の遠泳大会が深田港から脇本浜港までの脇本湾内のコースで行われました。同校で31年続く伝統行事。

保護者や先生が見守る中、事前の検定試験に合格した3年生以上44名の子どもたちが、200m、500m、1kmのコースを無事完泳しました。

31年目の伝統 遠泳大会で無事完泳

稚魚放流



7月14日、北さつま漁協主催の『第27回豊かな海づくり放流祭』が阿久根漁港新港で開催され、山下小学校3～6年生の36名がマダイとヒラメの稚魚を約2,000匹放流しました。

子どもたちは魚を放流する際、「大きく育て」とかけ声をかけながら見送っていました。

第27回豊かな海づくり放流祭  
山下小児童がマダイとヒラメの稚魚放流



# まちの話題 みんなのアルバム

## 体験入学



### 田代小の自然あふれる 『ふれあいキャンプ』に大満足

田代小学校の「ふれあいキャンプ」が、7月26日、27日の2日間の日程で行われました。特認校生・山村留学生を呼び込むために体験入学を兼ねて実施しているキャンプで、今年は校区外から13家族が参加しました。

参加者は、鷹首山登山や川遊び、カブト虫探し、コイのつかみどり、スイカ割り、ソーメン流しなど、田代の自然を生かした体験に大満足のようにでした。

校区外から参加されたという保護者に感想を伺ったところ、「参加して本当に良かったです。また来たいです」とうれしそうに話していました。

## 地域交流



7月27日、尾崎区村づくり委員会主催の「尾崎区自然と親しむ会」が同区の公民館や公民館周辺の河川で開催されました。

公民館そばを流れる山下川では、地元の子どもたちが大勢参加し、川魚釣りやコイのつかみ取りなどで大ハシャギしていました。

### 親子でふれあい、高齢者と交流 第9回尾崎区自然と親しむ会

## 見どころ



### 沿線の景色を彩る カノコユリが今年も満開

7月23日、尻無区の肥薩おれんじ鉄道沿いの土手一面に自生した約2,000本のカノコユリが見ごろを迎えていました。

毎年、市内外の写真愛好者らが、おれんじ鉄道の列車と一緒に写真に収めようと、大勢訪れるため、近くに住む大田常一さんは、見物人に喜んでもらえるようにと、雑草を刈る等して手入れを行っています。

## イベント



毎年恒例、波留区主催の六月燈が7月26日、菅原神社で開催されました。

神社内に設けられた特設ステージでは、地元の子どもたちや高齢者などによる合唱や踊り、三味線、五つ太鼓の演奏、抽選会などが行われたほか、境内では焼き鳥やかき氷、射的、ヨーヨーすくいなどの夜店もならび、大勢の家族連れなどでにぎわっていました。

### 盛夏の夕べ 波留区菅原神社の六月燈



阿久根市に  
台風8号上陸



大雨で土砂崩れを起こした尻無地区の市道

## 9年ぶりに台風が阿久根市上陸 大雨被害も

7月10日、本市付近に台風8号が上陸しました。大雨後ということで、被害が心配されましたが、東シナ海上で勢力が弱まり、幸い大きな被害は出ませんでした。

市では、事前に災害対策本部を設置し、市内全域に避難準備情報を発表するとともに、避難所を開設して避難される方を受け入れました。さらに、万一の災害に備え、市職員、消防団などが昼夜を問わず警戒にあたりました。

市民の皆さまにおかれましては、今後も災害に対する備えをお願いいたします。

市の活性化へ  
3者が覚書締結



固い握手を交わす西平良将市長(左)、鹿相信の稲葉直寿理事長(中)、鹿国大の津曲貞利学長(右)

## 阿久根市と鹿相信、鹿国大が 地域活性化をめざして覚書締結

7月19日、にぎわい交流館阿久根駅で、鹿児島相互信用金庫、鹿児島国際大学、阿久根市が協力して本市の観光資源などを調査し、まちの活性化策をまとめる事業の覚書の締結式が行われました。

今後、鹿国大で地域経済専攻の学生27名が、鹿相信と市から助成や情報提供などの協力を受けて、市内を踏査し、情報収集・分析を行い、活性化策をまとめます。本年度末までには提言書として市へ提出される予定です。

阿久根市長選挙  
投票日決定



阿久根市役所 庁舎

## 阿久根市長選挙の投票日が 12月21日(日)に決定

平成27年1月15日任期満了に伴う阿久根市長選挙の期日が決定しました。なお、立候補予定説明会の日時は、後日、広報紙および防災無線でお知らせします。

◇投票日 12月21日(日)

◇告示日 12月14日(日)

◇期日前投票 12月15日(月)～12月20日(土)

※問い合わせ先

阿久根市選挙管理委員会 事務局

☎0996-73-1267 (直通)

ボンタンロードレース  
大会開催日決定



ボンタン路を駆けぬげる参加者

## あくねボンタンロードレース大会の 開催日が12月7日(日)に決定

7月15日、第31回あくねボンタンロードレース大会実行委員会が行われ、今年は12月7日(日)に開催することが決定しました。大会の詳細については、後日、広報紙および市のホームページ等でお知らせします。

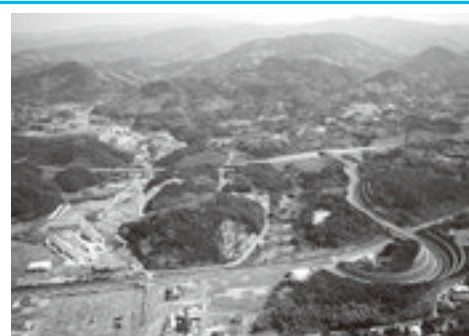
※問い合わせ先

あくねボンタンロードレース大会実行委員会 事務局

(阿久根市体育協会事務局内)

☎0996-73-4649





## 阿久根薩摩川内線が都市計画に決定！

▲西目IC（仮称）完成予想図。  
◀大川完成予想図。平成27年3月末に阿久根北～阿久根間が完成予定です。同区間は、平成17年度に都市計画決定の手続きを終えてから、約10年間に要したことになります。

**南**九州西回り自動車道の区間内で唯一、未だ都市計画決定されていなかった阿久根薩摩川内線が平成26年7月29日に決定しました。

それに伴い、右の縦覧場所で環境影響評価書を縦覧することができます。

### ■縦覧期間（土日を除く）

平成26年8月29日(金)まで  
午前8時30分～午後5時15分

### ■縦覧場所

- ・ 県土木部都市計画課  
☎099-286-3678
- ・ 県北薩地域振興局 建設部建設総務課  
☎0996-25-5548
- ・ 都市建設課 都市計画係  
☎0996-73-1196（直通）
- ・ 薩摩川内市 建設部都市計画課  
☎0996-23-2111（代表）

## 第22期農業委員会スタート 会長に田嶋輝男氏

### ※問い合わせ先

阿久根市農業委員会事務局  
☎0996-73-1249（直通）



第22期農業委員会委員の方々

加えた計12名により第22期農業委員会がスタートし、7月25日に行われた第1回総会で、田嶋輝男氏が会長に選出されました。

また、今回、女性農業委員として脇本地区の坂口輝美氏が市議会推薦の委員として選任されました。

なお、第22期農業委員会委員は次のとおりです。

（敬称略）

### ■当選された委員

- ▷ 富永勝志▷ 松下輝男▷ 田嶋輝男▷ 石坂務
- ▷ 堂後善人▷ 高原熊夫▷ 新穂敏憲
- ▷ 尻無濱俊幸

### ■選任された委員 …（ ）は推薦機関名

- ▷ 坂口輝美(市議会)▷ 石原千代年(土地改良区)
- ▷ 京田提樹(農協)▷ 平田修二(農業共済)

**任** 期満了に伴う阿久根市農業委員会委員選挙は、届出のあった候補者の総数が選挙すべき委員の定数を超えなかったため、8名が無投票の当選となりました。

これに各関係機関から推薦された4名の委員を



生ごみを  
資源に…

モデル地区では、8月以降に説明会を開催する予定です

10月から市内6地区で生ごみ堆肥化モデル事業を開始します。

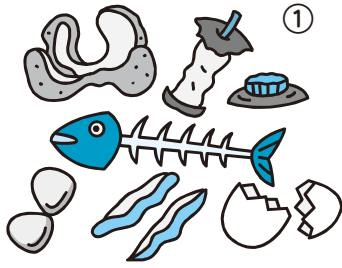
# 生ごみ堆肥化



堆肥化プラントで堆肥にする



できた堆肥は市民の皆さまに還元(予定)



発生する生ごみ

※しっかりと水切りを行います

## 生ごみ堆肥化の流れ



ご協力を  
お願いします

■生ごみの  
出し方

①生ごみ  
(水切りをよ  
くする)

②保管容器に入  
れる

③収集日に出す

④容器の中身だ  
けを収集する

※①～④の繰り  
返し

ごみの量は、人口減少を背景に減少傾向にありますが、一人当たりの可燃ごみの量は、増加傾向にあります。

ごみ処理量およびごみ処理経費の節減のため、家庭ごみで大きな割合を占めている『生ごみ』の減量化の取組が急務となっております。

また、生ごみは本来、堆肥化することができる有用資源であることから、その貴重な資源を無駄にしないため、市では市内6地区(潟・浜・寺山・大尾・遠矢・榑)をモデル地区に指定して、生ごみの堆肥化事業に取り組むことになりました。

なお、モデル地区で生ごみコンポスト容器等を利用

し、生ごみ処理をされている家庭は今まで通り、使用してください。

6モデル地区以外の方で生ごみ堆肥化に興味のある方は、生ごみ処理機購入に対しての助成や段階報酬コンポストのモニター募集を行っていますので、そちらをご利用ください。

皆さまのご協力をお願いします。

※問い合わせ先

市民環境課  
環境対策係  
☎0996 (73)  
1219 (直通)

生ごみは燃やせばゴミ！ 生かせば資源です！



# ひとり親医療費助成金・児童扶養手当の受給者の方へ



大事な  
手続きですね。

**受給** 給される方は、毎年8月1日現在の状況を記載した現況届を提出する必要があります。

これは、手当を引き続いて受給できるかを判断する大切な届出です。この届出がなければ、受給資格が停止し、8月以降の手当が受けられなくなりますので、必ず提出してください。

◇提出期限 8月29日(金)まで

※土日を除く

◇受付時間

午前8時30分～午後7時

◇提出場所

生きがい対策課 児童対策係

(1階南側5番窓口)

◇持参するもの  
①ひとり親家庭医療費受給資格者証・児童扶養手当証書

②印鑑

③平成26年1月1日現在で阿久根市に住所がない方は、前住所地の市町村が発行した平成26年度所得課税証明書

④児童と別居されている方は、児童の住民票謄本(全世帯員分)

⑤ひとり親家庭医療費受給者の方は、健康保険証(申請者本人)

⑥児童扶養手当一部支給停止適用除外事由届出書および添付書類  
※対象者には、郵送しています。

(緑色の用紙)

なお、③・④については、6月の児童手当現況届の際に、提出されている方は不要です。

期間中は、窓口の混雑が予想されます。時間にゆとりを持ってお越しください。

※問い合わせ先

生きがい対策課 児童対策係

(1階南側5番窓口)

☎0996(73)1248(直通)

## 【第4回】消費生活コーナー



### 『うそ電話詐欺』

**今** 月号は「うそ電話詐欺」についてです。

「オレオレ詐欺」「振込め詐欺」「還付金詐欺」などといった特殊詐欺のことを鹿児島県では、『うそ電話詐欺』と称しています。

『うそ電話詐欺』の手法は、日々巧妙化してきており、そのほとんどが複数の人物が登場し、巧みな話術でだます「劇場型詐欺」です。いくつか事例を挙げますと、

①(子どもや肉親が)交通事故や横領がばれたので、お金を払わないと大変なことになると脅してお金を払わせる。

②あなたの金融口座が詐欺に使われている、警官が行くのでキャッシュカードを渡すように言い、確認のために暗証番号を聞き出す。

③年金事務所をかたり、年金の還付金を受け取るには手数料が必要とお金を振り込ませる。

④還付金を入金するために、携帯で操作方法を教えるのでATMに行くように指示し、逆にお金を

をだまし取る。

⑤以前、被害に遭ったお金を取り返すためには、別の物を買うことが必要と言って、新たな社債等を買わせるといったさまざま手法があります。よく考えれば、怪しい話なのですが、驚いて慌てたりすると、正常な判断が難しくなります。

お金の搾取方法も宅配便やレターパックで送らせたり、直接受け取りに来たりする等、手法が次々に変わってきています。

キーワードは、「送金は宅配便、レターパック」「ATMに行つて」「携帯番号が変わつた」「キャッシュカードを渡して」等です。

このような言葉が出たら、詐欺に要注意です。万一、事例のような電話が来たら、慌てずにまずは身近な方や消費生活センター、警察等に相談してみましよう。

※問い合わせ先

阿久根市消費生活センター

☎0996(73)1211(代表)

(内線1112)



9月10日～9月16日は

# “自殺予防週間”です。

**阿久根市の自殺者数は  
県や国に比べて高い数値！**

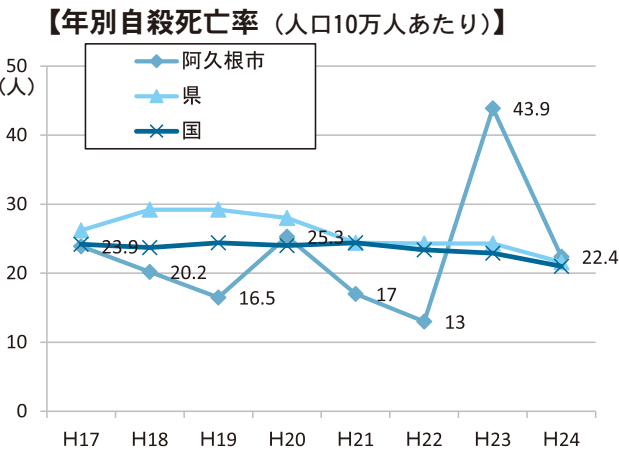
全国では、毎年3万人近くの人が自殺で亡くなっています。平成24年の自殺者数は、鹿児島県は364人、阿久根市は5人で、人口10万人あたりの自殺死亡率は、県が21.6、本市が22.4です。

市では平成22年度から自殺予防対策に取り組んでいますが、県や国に比較しても高い数値となっています。

**一人で悩まずに、  
まずは相談を！**

自殺は多くの場合、病気などの健康問題や失業、借金などの経済問題、介護・看病疲れなどによる家庭問題など様々な問題が複雑に絡み合っています。さまざまな悩みを抱えて「心理的に追い込まれた末の死」である場合がほとんどです。

市や社会福祉協議会では、「こ



ろの健康相談」や経済問題などの「専門的な相談」を毎月実施しています。一人で悩んで抱え込まず、まずは一度相談してみましょう。また、自殺を考えている人は、悩みを抱えながらも「サイン」を発していることがあります。自殺を防ぐためにも、身近な人が気付き、支え、そしてつなげることで、かけがえのない命を守りましょう。

## 一人で悩む前に 相談窓口のご案内

### 電話相談

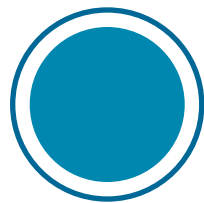
- ・このころの健康相談統一ダイヤル(内閣府)  
☎0570(064)556
- ・出水保健所  
このころの健康に関する相談・精神保健福祉に関する相談  
☎0996(62)1636
- ・鹿児島県精神保健福祉センター(このころの問題や病気で困っている方や家族の相談)  
☎099(218)4755
- ・鹿児島県自殺予防情報センター(自殺を考えている方・自死遺族の方の相談)  
☎099(228)9558

### 面接相談

- ・まちの健康相談室(毎月第3火曜日)  
午前9時30分～午前11時  
阿久根市保健センター  
心配ごと専門相談(毎月第3水曜日)  
午後1時30分～午後4時  
阿久根市社会福祉協議会  
☎0996(72)3800
- ※問い合わせ先  
健康増進課 保健予防係  
☎0996(73)1228 (直通)

- ・このころ・つなぎの会  
～自死遺族会～自死遺族の方の分かちあいの会  
☎099(218)4755
- ・このころの電話(鹿児島県)精神的不安やこのころの悩みごとに関する相談  
☎099(228)9566
- ☎099(228)9567
- ・いのちの電話(鹿児島県)悩みや不安のため、生きる力を失いかけていらっしゃる方の相談  
☎099(250)7000
- ・健康増進課 保健予防係  
☎0996(73)1228 (直通)





# 8月は食品衛生月間です。

8月は高温多湿のため食べ物がいちみやすく、また、暑さのために抵抗力が落ちてしまいます。

そこで、健康管理に十分注意

- し、次のことに留意しましょう。
- ① 新鮮なものを購入する
- ② 冷蔵庫に食品を詰めすぎない
- ③ まな板などは熱湯消毒する
- ④ 食べ物は十分加熱する
- ⑤ 食べる前には必ず手を洗う
- ⑥ 調理した食品は、すみやかに食べるなどを心がけましょう

## 女性の健康講座

# あなたを守る『乳がん啓発講演会』

あなたや大切な人を守るため、乳がんについて学ぶ講演会を開催します。

◇日時 9月12日(金)

午後7時～午後8時30分

◇場所 ABCパレス

◇講師

・相良病院 乳腺外科

医師 川野純子 氏

・NPO法人

あなただけの乳がんでなく

副理事長 原良田愛弓 氏

◇定員 100名(入場無料)

◇託児(満2歳～小学3年生)

無料で利用できますが、希望

される方は、9月5日(金)までに

ご連絡ください。

※問い合わせ先

・企画調整課

☎0996(73) 1215

(直通)

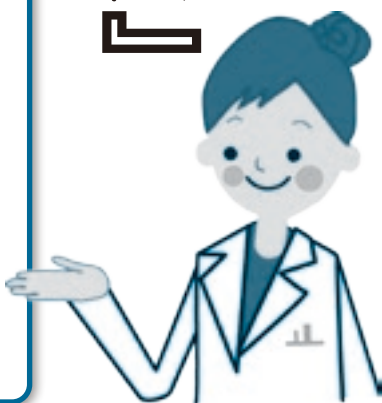
・健康増進課保健予防係

☎0996(73) 1228

(直通)



『乳がん』は、日本人女性が一番かかりやすい『がん』です



## お知らせ

### 在宅医療講演会 開催(入場無料)



■講師  
医療法人ナカノ会  
理事長 中野一司 先生

在宅医療の現状を通して、自分の望む場で安心して暮らせるよう、生活を支えるための仕組み作りを一緒に考えてみませんか。

なお、講師の中野先生は、本市協本のご出身です。鹿児島市で定期的な訪問診療を実施する在宅医療専門のクリニックを開設しています。

◇日時 8月28日(木)

午後3時～

◇場所 折多地区集会施設

◇演題

「これからの阿久根市の在宅医療を考える」

※問い合わせ先

阿久根市

地域包括支援センター

☎0996(73)

1272

## 移動ねんきん相談所の開設 (事前に予約が必要です)

国民年金、厚生年金、船員保険などの年金制度全般に関する『移動ねんきん相談所』を開設します。

相談には、川内年金事務所の職員などが応じます。ご利用される方は、事前に予約が必要です。ご注意ください。予約の際は、「相談内容」「氏名」「基礎年金番号」「連絡先(電話番号)」などをお知らせください。

◇日時 9月25日(木)

午前9時30分～午後3時30分  
◇場所 市民会館 第10会議室(1階)

※予約時間の10分前までに待合室にお集まりください。

◇持参するもの

- ・印かん
- ・年金手帳、年金証書、ねんきん特別便、ねんきん定期便など
- ・本人確認のできる資料
- ※運転免許証、健康保険証など

また、代理人の場合は、委任状も必要です。

◇予約受付 9月1日～9月12日(厳守)

※予約受付先 市民環境課 住民年金係  
☎0996(73)1218(直通)

## 第2土曜日「年金相談」の完全予約制開始(川内年金事務所)

川内年金事務所では、年金相談の待ち時間短縮、相談窓口体制の充実を図るため、第2土曜日に行う年金相談が、原則「完全予約制」となりましたので、

## 8月は「人権同和問題啓発強調月間」です

皆さまのご協力をお願いします。

※相談予約申込・問い合わせ先

川内年金事務所

☎0996(22)5276

## 宮原恵津子氏(MBCラジオたんぼ倶楽部)講演会

◇日時 9月9日(火)開場 午後5時

午後5時30分～午後7時

◇場所 ホテルキング2階(出水市)

◇演題 「眉間のシワより笑いシワ」

◇講師 MBCラジオたんぼ倶楽部 パートナリティ 宮原恵津子 氏

◇参加費 無料(先着200名)

※入場するには、整理券が必要です。

詳細については、お問い合わせください。

※申込・問い合わせ先

(株)北薩法人会 阿久根支部事務局

(阿久根商工会議所内)

☎0996(72)1185

## 生涯設計セミナー 聴講者募集(参加費無料)

高齢者の生活の安心・安全について理解を深めるためのセミナーが開催されます。

◇対象者 55歳以上の方(先着30名)

◇日時 9月18日(木)

午後1時30分～午後3時30分

◇場所 出水市老人福祉センター

◇演題 高齢者の生活を守る法律

知識「安心して暮らすために」

◇講師 鹿児島県弁護士会所属

弁護士 細谷文規氏  
※申込・問い合わせ先

(株)シルバー人材センター連合会

☎099(206)5422

☎099(206)5410

## 平成27年成人式の 実行委員を募集します

自分たちの手で一生に一度の成人式を思い出に残るものにしませんか。

◇対象者

平成6年4月2日～平成7年4月1

日生まれで原則、阿久根市に在住の方

◇募集人数 8名程度

◇実行委員の仕事

成人式の企画運営・運営等

※例年、実行委員会を3回ほど開催しています。

◇募集期間 9月5日(金)まで

※申込・問い合わせ先

生涯学習課(市民会館)

☎0996(72)1051

FAX0996(72)3688

## 阿久根消防署からの お知らせ

昨年8月、福知山市で発生した花火大会での火災を踏まえ、火を使用する器具(ガスこんろ、フライヤー等)の取扱いや、屋外での催しの防火管理体制などが、今年8月1日から次のとおり義務付けられることになりました。

①火を使用する器具(ガスこんろ、フライヤーなど)を祭礼、縁日、花火

大会、展示会などの催しで使用する際は、消火器を準備すること。  
②祭礼、縁日、花火大会、展示会などの催しに際し、露店等(屋台など)を開設する場合は、消防署へ届出をすること。

なお、火災による重大な被害が予想される多くの人が集まる大規模な催しは、『指定催し』と指定され、その主催者は、防火担当者を定めて火災予防に関する計画を作成し、催しを開催する14日前までに消防署へ提出すること。

※問い合わせ先

阿久根地区消防組合 警防課予防係

☎0996(72)0119

### 有料広告

## 小型船舶免許 更新・失効講習

9月13日(土) 9:30～ 阿久根市民会館  
14:30～ 川内文化ホール

更新:¥9,000 失効:¥15,000 写真は当日撮影

◎操縦免許証 ◎認印 △変更有りは住民票

入枝海事事務所  
TEL(099)281-7753





まちのイベント紹介 ▶▶▶

8月23日(土) ~ 8月31日(日) 市民会館 大ホール

第16回 あくね洋画展



小学生から一般の方までの優秀な作品を展示しますので、ぜひお越しください。入場は無料で、午前9時から午後6時まで開場しています。

問い合わせ先 生涯学習課 (市民会館内) ☎0996-72-1051

9月25日(木) 午前9時~ 市総合運動公園 陸上競技場

第16回 阿久根交通・地域安全グラウンド・ゴルフ大会



参加費 無料

- ◇参加資格 市内在住の方で、年齢・性別は問いません。
  - ◇申込期限 9月12日(金)午後5時必着 (先着80チーム)
- ※荒天の場合は、9月26日(金)に開催延期。

参加申込 阿久根地区交通安全協会 問い合わせ先 ☎0996-73-1063

海区漁業調整委員会委員 選挙人名簿の登録申請

市選挙管理委員会では、毎年、海区漁業調整委員会委員選挙人名簿を9月1日現在で作成しています。漁業に従事し、選挙権のある方は、必ず申請してください。

なお、申請書は、市選挙管理委員会および北さつま漁協に備えてあります。および北さつま漁協に備えてあります。

◇選挙権の要件

- ・平成6年12月6日までに生まれた者
- ・市内に住所または事業所を有する者
- ・年に90日以上漁船を使用して漁業を営み、または漁業者のために漁船を使用して行う水産動植物の採捕若しくは養殖に従事する者

◇申請期間 9月1日~9月5日まで

◇申請書の提出場所  
・市選挙管理委員会  
・北さつま漁業協同組合

※問い合わせ先 市選挙管理委員会 ☎0996(73)1267 (直通)

屋外広告物適正化旬間 9月1日(月)~9月10日(水)

屋外広告物とは、広告板・塔だけでなく、建物の壁面や屋上に表示しているもの、のぼり旗や立看板など屋外にある広告物のことです。

商業看板など営利目的の物だけが該当すると思われがちですが、各種行事を宣伝・広報するポスターや事務所名等を表示した看板類も屋外広告物に該当します。

県の屋外広告物条例により、屋外広告物を設置する場合は、許可申請が必要ですので、十分注意してください。また、屋外広告物を設置・管理されている方は、変形や腐食、破損等がないか安全点検をお願いします。

※申請・問い合わせ先 都市建設課 管理係 ☎0996(73)1183 (直通)

全国消費実態調査にご協力を

全国消費実態調査は、5年ごとに国民生活の家計の実体を把握するために、今年9月から11月までの3か月間に渡って実施されます。調査対象地域である折口、多田地区および脇本地区の一部に居住している世帯の中から無作為に抽出した世帯が調査対象となります。県知事が任命した調査員が訪問し、調査のお願いに伺いますので、ご協力をお願いします。

なお、調査した内容は統計資料の作成以外の目的には、使用いたしませんので安心してご記入ください。

※問い合わせ先 企画調整課 統計調査係 ☎0996(73)1215 (直通)

有料広告

よね だ けい ご 弁護士 米田圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

出水法律事務所

住所：出水市昭和町3-24 電話：0996-79-3535

相談時間 平日(月曜日~金曜日) 午前9時30分~午後5時まで

法律的なアドバイスが必要なこんな時...

- ・相続や遺言について聞きたい
- ・離婚をしたい
- ・借金のご相談したい
- ・経営が苦しい
- ・会社・個人事業の顧問になってほしい
- ・会社と従業員の問題で相談したい

その他、幅広い分野を取り扱っています。皆様がお困りのことについてお気軽にご相談ください。

※営業時間にご都合がつかない場合はご相談ください。



読者のお便り紹介



NOA少年少女バレーボール団です。7月24日に、折多小学校や鹿屋中央高校女子バレーボール部(13名)と、私たちNOAや野田、市比野、長利のバレーボール少年団など(84名)と一緒に交流する会を初めて開催しました。

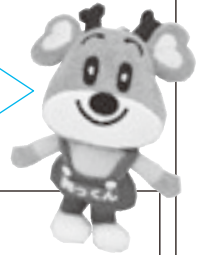
鹿屋中央高校女子バレー部には、阿中出身で私たちNOAのOBでもある宮本明日香さんもいて、とてもいい経験ができましたよ。(NOA団員)

鹿屋中央高校女子バレーボール部は、日本代表選手の新鍋理沙選手が通っていた名門校です。この交流がもて、第二の新鍋選手が登場するのではと今後が楽しみです。



交流会に参加された皆さん

■投稿していただいた方に抽選で「阿っくん」キーホルダーをプレゼントします。  
※なお、一度当選された方は、抽選対象から外れますので、ご了承ください。



◆応募方法

郵送もしくはメールで、お便りをお寄せください。氏名(ペンネーム可)・住所・電話番号・年齢・性別・本紙へのご意見やご要望などをご記入ください。なお、掲載紙面の都合上、ご紹介できない場合もあります。また、他者を特定する情報は削除する場合があります。

◆応募先

〒899-1696  
阿久根市鶴見町200番地  
「阿久根市役所総務課  
きてよ!阿っくんコーナー」まで  
E-mail:info@city.akune.kagoshima.jp  
※フリーメールアドレスは不可。  
☎0996-73-1208(直通)

図書館へ行こう!

市立図書館  
開館時間

☎0996-72-0607  
午前9時~午後7時

市立図書館の休館のお知らせ

館内整理のため、9月15日(月)~9月22日(月)まで休館します。なお、休館期間中は返却ポストが利用できません。本の返却は休館明けにお願いします。



市立図書館

【行事予定】

- ・9月6日(土)午後2時  
バンビ教室(読み聞かせ)
- ・9月13日(土)午後2時  
映画会

新刊案内

・『沙羅沙羅越え』 風野 真知雄(著)



不条理な運命に押し潰されないために。人生を切り拓くために。前に進まねばならない。

戦国武将・佐々成政が成し遂げた、厳冬期の北アルプス越えの偉業に迫る本格歴史小説。

・『推定脅威』 末須本 有生(著)



スクランブル飛行中の自衛隊航空機「TF-1」が墜落した。事故の原因はパイロットの操縦ミスとされていたが、航空機メーカーの技術者たちは不可解なものを感じていた。そして半年後、ふたたび同じ機種が墜落して…。

・『藍のエチュード』 里見 蘭(著)



剣 持て恋せよ芸大生! 東京藝術大学剣道部の個性的な部員たちが、創作や演奏、剣道に打ち込む姿や、ままならぬ恋愛、人生の進路に悩みもがく姿を、青春の苦味や情動とともに爽やかに描く。

・『うみの100かいだてのいえ』



いわいとしお(作)  
こは海に浮かぶ船の上。女の子がカモメにえさをあげようとしたら、テンちゃんという人形を海に落としてしまいました。さあ、テンちゃんは女の子のもとへ帰れるのでしょうか?



みんなのうた



《阿久根短歌会》

※送り仮名は歴史的仮名使いを使用しています。

黒髪のひとつぎことにきざまれし

青春の名残り時をり匂ふ

初なりの一個のトマト挽ぎくれし

あなたの心もサラダに添へぬ

いつしかに巢立ちゆきたるつばめらよ

静かな朝のひとしほ淋し

若草は猛くなりけり己が香を

風に託して誰を待つらむ

《阿久根俳句会》

題 「夕焼」

四つの島浮かべて海は夕焼くる

夕焼やしきりに姉に会ひたくて

夕焼に今日一日の感謝こめ

夕焼に明日を占ふ結の季

《薩摩狂句 阿ん文旦会》

題 「浴衣」

浴衣娘ん襟足しゾクツ 惚れ直えつ

唱 団扇片手い 椅子でアイス 良かなー

浴衣縫て 着せた孫見て 婆は笑顔

唱 直き彼氏を 連れつ来やつが

飛松 保子

亀澤 笑子

佐潟 俊子

別府 義明

中尾 啓子

早瀬 敏子

下田 京子

尾上 ミヨ

林田 夜酔

池上 博士



「どうも足がジクジクすると思っていたら、右足にあたっていた。おかげで半年間も学校に行けなかった」と話すのは、牟田区の徳田鉄美(79)さんです。

今月の特集でふれた船元さんのお父様が亡くなられた空襲の際、当時、小学4年生であった徳田さんも避難中に負傷されました。

弾を持つておられるとのことでしたので、見させていただいたところ、直径12.7ミリ、長さは60ミリという大ききで、思わず声を上げて驚いてしまいました。

その空襲で負傷したのは徳田さんを含め6名で、亡くなつたのは船元さんのお父様だけだったそうです。戦争の無情さを垣間見たような気がしました。(寺園)



徳田鉄美さんの足にあたっていた銃弾。今も傷痕が見える。

うぶごえ

※敬称略

健やかな成長を  
お祈りいたします。

氏名	保護者(区名)	敬称略
尻無 萌香	弘一(尻無)	福浦 琥珀 平喜(黒之浜)
野崎 雷雅	大史(黒之浜)	飯尾 寛葉 章寛(上野)
川畑咲也香	真一(潟)	下澤 結人 喜也(上原)
春田真那友	達也(潟)	牟田 楓駕 将吾(牧内)
町田 禅人	裕樹(上原)	

おくやみ

※敬称略

謹んで

お悔やみ申し上げます。

氏名	職(区名)	代表者
牧内 實	96(牧内)	フユノ
巻木ソデミ	86(牛之浜)	生浜智
平田 一男	94(横手)	一美
坂元 勉	79(波留)	千原臺
倉津 長藏	91(倉津)	ヤエ
楠木 フミ	91(大瀬)	幸一
遠矢 善一	68(遠矢)	時子
北岸 敬藏	89(町)	キミ子
濱崎サナエ	89(浜)	彰夫
松原 ヒマ	104(遠矢)	一敏
奥平テルエ	94(中屋敷)	谷田真子
高口 半二	78(高之口)	カヨ子
桑原ハツキク	103(桑原城下)	哲
松本 一枝	82(大丸)	下脇裕子
梶尾 直将	94(黒之浜)	チワ
別府 公和	61(大尾)	道子
山平 清信	77(楊之浦東)	タミ子
大石潤一郎	60(浜)	巻木國弘
入尾野フヂ	93(梶)	幸吉
大田ツルエ	85(高松)	清吉

人のうごき

7月31日現在  
( )は前月比  
人 □  
22,360人 (-10人)  
男 10,490人 (-8人)  
女 11,870人 (-2人)  
世帯数 10,493世帯 (+3世帯)  
出生 10人  
死亡 24人  
転入 44人  
転出 40人

アグネの  
**元氣者**

せい や  
**チビたま聖弥**

すなばた せい や  
**砂畑 聖弥さん(9)**



今月の元氣者は、3歳から踊りを習いはじめ、小学2年生から新星会総合企画に所属し、市内外の公演などで引っ張りだこになっている『チビたま聖弥』こと砂畑聖弥さんです。学校等の協力もあり、年間50回ほどの公演をこなす聖弥さんは、阿久根小学校に通う元氣な4年生です。

新星会総合企画代表の西村克子さんは、「初めて出会ったときから『この子はいける』と思いました。地元のテレビに出演したこと等もあり、様々な所から多くの出演依頼がきています。いずれは東京のステージに立たせたいというのが、今の私の夢です」と聖弥さんへ大きな期待を寄せていました。

聖弥さんは、「キツイと思うときもあるけれども、自分の踊りでお客さんが喜んでもらえるのが嬉しい。これからもがんばりたいです」とはにかみながら話してくれました。

▲福祉施設をボランティアで慰問することも多く、聖弥さんの『岸壁の母』の踊りを見て感動し、涙を流す方も。公演が多いときは、1日に3か所はしご出演することもあるそうです。現在、ファンクラブが結成されるほどの人気ぶりで、遠方からの追っかけファンまでいるとのこと。



有料広告

**女性が一人でも安心して気軽に入れる店**  
**お茶付弁当** おかずたっぷり・ご飯大盛り  
エビ、唐揚げ、生姜焼き、副菜、デザート

**喫茶 みんなの部屋** ☎64-6288

(場所) ジョイフルより南へ100m (8時~19時) 月曜休 阿久根市塩鶴町1-89 (店主) 岩崎一男

弁当は予約で、モーニングランチも有ります

¥500

有料広告

地球温暖化問題を、あくねのみんなで考えよう!

**あくね環境志民フォーラム**

「くう、すん、そだッ、よかあんべ」  
食 住 育

2014年10月25日(土)~26日(日) 阿久根市民会館  
**開催決定!**

プレイベント ワークショップ開催!  
10月6日(月)18:00~22:00  
「農山漁村を再生可能エネルギーで活かす! あくねオリジナルモデルの仕組みづくり」

お問い合わせ  
あくね環境志民フォーラム実行委員会  
☎ 0996-73-2125 (株式会社 敬和)  
http://www.marukei-a.com/akuneforum/  
https://www.facebook.com/akuneyumemachi

有料広告

**地域密着型 特別養護老人ホーム あかり**

阿久根市高松区火ノ山の旧上野製作所跡地に、阿久根市の住民の方が利用できる施設として10月1日にオープン予定です。

▶お問い合わせ先  
社会福祉法人 顕浄会  
〒899-1603  
阿久根市鶴川内字山崎1443  
電話 0996 72-2287  
F A X 0996 72-2284

お気軽にお問い合わせください

